



相模向陽館高等学校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。
令和4年度に校長として着任して4年目になりました 内田
和幸 です。よろしくお願ひいたします。

相模向陽館高等学校は、平成22年に神奈川県立高校としては初めての
午前部・午後部の二つの部からなる暁間定時制として開校いたしました。
中学校の時に、学習面や対人関係などで、様々な悩みや課題を抱えたみなさ
んが、安心して学習や学校生活に取り組みながら、社会で生きる力を養い、
社会や地域に貢献できる人材を育む学校です。

相模向陽館高校には育てたい3つの力があります。

- たくましく生きる力：
自立した一人の人間として、たくましく生き抜くことのできる力
- 社会とかかわる力：
社会とのかかわりの中で自己を成長させ、社会に貢献する力
- 思いやる力：
他者を尊重し、多様性を認め合う思いやる力

これらの力を育むために、相模向陽館高校のすべての教職員は、次のことをミッションとして、生徒のみなさんに接していきます。

- 「生徒を信頼する」
- 「生徒を受容する」
- 「生徒を励ます」
- 「生徒を支援する」
- 「生徒を尊敬する」
- 「生徒の言葉を傾聴する」
- 「生徒との意見の違いについて話し合う」

生徒と教職員がともに学び、お互いに成長していくことを目指しています。

本校には、外国につながりのある生徒をはじめ、様々な生徒がいます。そのよ
うな中、自己理解をした上で、他者を尊重し、多様性を認め合い、ともに生き
る共生社会を実現できる力を養っていきます。

相模向陽館高等学校はどの学校より、「ひとり一人を大切にしていく教育の
実践」を行っていきます。

どうぞ、よろしくお願ひします。

相模向陽館高等学校長
内田 和幸